

**(20) 大学評価委員会****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

大学評価委員会は、本法人の組織・運営の状況及び教育研究活動等の状況について自己点検及び評価等を行うことを目的として設置されている。

**イ 組織の構成及び構成員等**

大学評価委員会は、評価担当の副学長を委員長として、学校教育実践研究センター長、各学系及び専攻から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、学長が指名した附属学校長、事務局長及びその他学長が指名した者若干人で組織されており、平成29年度は計13人の構成とした。

**② 運営・活動の状況****ア 委員会等の開催状況**

平成29年度においては、以下のとおり5回開催した。

- ・ 第87回 平成29年5月11日（木）
- ・ 第88回 平成29年5月29日（月）
- ・ 第89回 平成29年11月2日（木）
- ・ 第90回 平成29年12月15日（金）
- ・ 第91回 平成30年2月27日（火）

**イ 審議された主な事項**

平成29年度は主に以下の事項について審議した。

- i) 平成28年度の業務実績に関する評価
- ii) 平成29年度及び平成30年度競争的教育研究資金の配分基準
- iii) 平成29年度外部評価
- iv) 「本学評価基準」及び「本学評価基準に係る観点・指標」の一部改正
- v) 平成28年度における各教員の教育・研究活動及び社会との連携に関する自己点検・評価
- vi) 平成30年度に係る学内自己点検・評価実施計画

**ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等**

平成29年度は、大学教員人材評価及び教員の自己点検・評価と評価項目・基準を統一して実施する形での競争的教育研究資金の配分基準の改正、学外有識者を委員とした外部評価委員会による外部評価の実施、本学評価基準の一部改正を重点的に取り組んだ。

**③ 優れた点及び今後の検討課題等**

優れた点として、第2期中期目標期間中に実施した第三者評価結果における教育に関する課題等への本学の対応状況について、外部評価委員会による外部評価を実施し、同委員会から提出された「外部評価報告書」において、課題等の改善のための取組を本学の特色として評価する意見とともに、さらなる改善に向けた種々の提言を受けたことが挙げられる。

今後の検討課題として、外部評価結果を受けた具体的な改善に取り組み、改善事例を中期計画の実績及び次期認証評価の自己評価書作成につなげることが必要である。また、各実施組織による各事業年度の業務実績に係る自己点検・評価において、年度計画の実施状況が評価指標に則して明確に記載されるよう一

層の工夫が必要である。